【国・地域別サマリ－ノルウェー】

水素市場確立をビジョンに掲げ、技術革新や水素ハブの設立に向けた取り組みを促進する

1 削減目標

中期目標（NDC）	長期戦略
2030年までに -50～55% （1990年比）	2050年までに -90～95% （1990年比）

1 水素の位置づけ

■ 特に**輸送部門**の脱炭素化に水素を利活用可能

➢ 2021年にFCフェリーの運用を計画中

環境政策名称

パリ協定に基づく長期戦略
（Norway's Long Term Low Emission Strategy for 2050）

2 水素・FC政策の全体像

■ オスロで開催されたノルウェー水素会議において、**石油エネルギー省（MoPNG）**[*1]および**気候環境省（MCE）**[*2]が、同国初となる**水素戦略"Norwegian Government's Hydrogen Strategy"**[*3]**を公表**（2020/6）⇒詳細後述

■ ノルウェー政府が水素戦略のフォローアップとして、"White Paper Putting Energy to Work –Long-Term Value Creation from Norwegian Energy Resources"（2021/6）の一環で**ロードマップ**を策定し、**2050年までに水素市場をノルウェーに確立**することをビジョンとして提示[*4]

■ **"Research center for environmentally friendly energy(FME)" を設立**し、水素インフラ、市場の開発資金として、2022～2030年で年間**3,000万ノルウェークローネ（約4億円）**を予算から提供予定[*4*5]

3 定量目標

■ "Norwegian Government's Hydrogen Strategy"およびロードマップに定量目標の記載は無し

4 施策例[*2]（予算詳細）

■ 民間企業と協力して、2025年までに技術開発のサポートと地理的な水素ハブの開発を促進[*6]

➢ 水素ハブの開発促進
- 海上輸送の5つの水素ハブの設立
- 関連生産施設備を備えた産業プロジェクトの確立

➢ 技術開発のサポート
- 5~10の技術開発のパイロットプロジェクトの実施を促進

出典：UNFCCC、IPHE、H2LAW　*1：Ministry of Petroleum and Energy　*2：Minister of Climate and the Environment　*3：原題はRegjeringens hydrogenstrategi　*4：csiro "Norway-HyResource"(2022/3) *5：1ノルウェークローネ=14.35円で算出* 6：Norway government "White Paper Putting Energy to Work –Long-Term Value Creation from Norwegian Energy Resources"(2022/3)

＜参考：水素・FC政策の全体像詳細＞

水素戦略では、グリーン水素・ブルー水素を活用し、CO2削減目標達成を目指す

名称	ノルウェー水素戦略 (The Norwegian hydrogen strategy)*1
策定主体	石油エネルギー省・気候環境省 (Ministry of Petroleum and Energy, Ministry of Climate and Environment)*2
策定時期	2020年6月
予算	■ 本戦略の発表直前*3に、政府はノルウェー研究評議会にて、ENERGIXプログラムへの**1.2億NOK（15億円）の投資を表明**。水素関連技術開発を、本プログラムを中心に推進 ➢ その他、水素駆動船含む低排出の高速船向けに2,000万NOK（2.4億円）の資金を供与
概要	■ ノルウェーで開催された水素会議*4の石油大臣のスピーチで本水素戦略が発表される ■ 政府が掲げるCO2の大幅な削減のために**グリーン水素を重要視。グリーンジョブの創出も狙う** ■ ノルウェーの水素への取組み状況の**共通理解を形成するため**に、下記3分野に分けて整理 ①現状（生産能力・市場・安全性） ➢ **水素製造分野では、ノルウェーの優位性（水力発電、風力発電、天然ガス、CCS）を活用** ➢ 水電解装置のコスト低減に向けた、EnergyXやPilot-E等の既存プログラムを通じた支援（資金増額） ➢ ブルー水素関連では、Climitプログラムの下、**CCS活用を積極推進** ②将来（輸送部門・産業部門・R&D） ➢ **海事部門が最も可能性が高い分野**であり、フェリー等の実証事例が複数 ➢ 水素トラックやバスは、ASKOやRute等のノルウェー国内企業が実証中 ➢ **国営企業Enovaは、今後3年間に20億NOK（240億円）規模**の産業開発支援のための実証を実施 ③国際連携（EU・国際連携・北欧）

出典：Ministry of Petroleum and Energy, Ministry of Climate and Environment “The Norwegian hydrogen strategy” (2020/6)、報道

*1： 原題はRegjeringens hydrogenstrategi　*2：原語は Olje- og energidepartementet, Klima- og miljødepartementet　*3：2020年5月29日　*4. Norwegian Hydrogen Conference in Oslo